

藤野倶楽部 / 藤野倶楽部概要

藤野倶楽部は、訪れる人が地元の人とふれあい、藤野地域の田舎暮らしを体験できる場所です。

地域を支える農業法人として 2011 年に設立しました。施設には、農家レストラン、バーベキューエリア、テニスコートがあり、古民家、キャンピングカー、グランピングテント、モンゴルゲルなど様々な宿泊施設もあります。すべての宿泊施設ではシンプルなシャワールームの利用ができますが、ほとんどのゲストは、天然温泉を楽しむために徒歩 10 分の藤野やまなみ温泉を選びます。

家屋には無形の家と藤野倶楽部ギャラリールームがあります。大正時代（1912～1926 年）に建てられた古民家「無形の家」では、農家民泊体験ができます。宿泊施設には囲炉裏と薪ストーブが備わっています。藤野クラブギャラリールームでは、その装飾は地元のアーティストによる絵画やその他の作品に焦点を当てています。

藤野倶楽部では、有機農業や収穫体験、味噌作りなど、季節ごとにさまざまなアクティビティを提供しています。イベントでは、縄文時代（紀元前 1 万年～紀元前 300 年）から食されてきたイノシシ肉のバーベキューやどんぐりの煮物・加工品を作ったり、山の新鮮な空気を感じながら屋外でヨガレッスンを受けるなどの体験ができます。藤野倶楽部は、地域住民が集うコミュニティスペースとしても機能しており、地元ミュージシャンによる音楽ライブやその他の社交イベントを開催しています。

農家直営レストラン「百笑の台所」では、地元の新鮮な食材を材料として使ったビビンバ(肉、野菜、卵をご飯にのせたもの)、チヂミ(野菜と魚介類または肉のパンケーキ)、サムゲタン(高麗人参鶏のスープ)などの本格的な韓国料理を提供しています。